

桐生西ロータリークラブ週報

Rotary



2015-16年度RIテーマ

K. R. ラビンドランRI会長

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 近藤幸利 幹事 小林恵司 クラブ会報・雑誌担当 霜村年勇
 広報活動委員長 高森 勉 委員 金子福松、小林聡(歴史編集・IT・CICO担当)、服部裕樹

No. 1999

2015年9月11日発行

第2121例会 (2015・9・4) 報告 (B方式)

食 事

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. 四つのテストソング
4. 来訪者紹介
5. 新会員推薦者のための認証プログラム認証ピン授与

6. 会長報告
7. 幹事報告
8. 委員会報告
9. 卓 話 元群馬県立女子大学講師 太刀川憲一様
10. 点 鐘

例会終了後定例理事会開催

◆ピジター

元群馬県立女子大学講師 太刀川憲一様
 桐生赤城RC初代会長・2003-04年度AG 金井栄則様

◆新会員推薦者のための認証プログラム認証ピン授与

齋藤 学君
 (池末晋介君の紹介者)
 ブルー



◆会長報告

近藤会長

1. 今月は今年度一新されましたロータリー月間テーマで、ロータリーの6つの重点分野の1つであります『基本的教育と識字率向上月間』です。それに因みまして、太刀川先生に「明治期における群馬の教育」という演題で卓話をして頂く事になっております。また、9月はロータリーの友月間でもあります。
2. 先週フィリピンのグローバル補助金の現地視察に青山豊会員、今泉攻一会員、小林聡会員の3名に行って頂きました。苦労様でした。その報告を次週して頂きたいと思っております。
3. 今晚7時から浜松町の魚政さんで、桐生5RCの会長幹事会が行われます。小林幹事が所用で出席できませんので私と前原会長エレクトで出席致します。
4. 明後日の6日(日)にRLIセミナーのパートIが、終日にわたり前橋問屋センター会館で開催されます。ディスカッションリーダーとして向田直前会長が、前原会長エレクトと東郷副幹事が研修生として出席されます。

◆幹事報告

小林(恵)幹事

- ◇例会終了後1F和室で定例理事会を行います。
- ◇阿左美理事から奥様お母様の葬儀のお礼を頂きました。
- ◇次週から桐生5RC合同ゴルフと夜間例会の会費、地区大会登録料の集金を行います。
- ◇次例会は船山克人ガバナー補佐公式訪問です。

- ◇ロータリーの友9月号を配布致しました。
- ◇ガバナー月信9月号が配信されました。(各テーブルに配布)
- ◇武井善作会員よりニューモラルNo.553を15部頂きました。
- ◇納涼家族会の写真を該当者に配布致しました。
- ◇桐生南・桐生中央・桐生赤城・栃尾各RCよりクラブ現況報告書を頂きました。
- ◇冊子『ロータリー世界と日本』『ロータリーあなたも新しい風に』を見本用に1冊づつ頂きました。
- ◇2015-16年度RI公式名簿のCDが届いております。
- ◇ロータリーの友英語版のご案内と注文書が届いております。
- ◇例会変更のお知らせ
 桐生中央RC 9/17 桐生南RC 10/14、10/21
 前橋RC 9/29 前橋北RC 9/14、9/21(休)
 前橋南RC 9/23(休)、9/30 前橋東RC 9/10、9/24
 伊勢崎RC 9/16、9/23(休) 沼田中央RC 10/22
- ◇クラブ会報が到着しています
 桐生RC 8/17、8/24 桐生赤城RC 8/22
 桐生中央RC 8/20・8/23 桐生南RC 8/5、8/19
 栃尾RC 7/14、7/21、7/28、8/4、8/11、8/18、8/25、9/1

◆食事メニュー

1390キロカロリー

どうもろこしと枝豆のサラダ、鶏肉の竜田揚げ、白飯、香の物、茄子と白身魚のおろし煮、おくらのお味噌汁、フルーツコンポート

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

七五三木出席担当

総数65名(免除者9名のうち4名出席の為5名を除く)
 出席率対象者60名、出席率対象者出席人数46名
 欠席者14名(内前メイク6名) 出席率86.67%
 前々例会修正出席率91.80% (最終欠席者5名)

□拠金委員会

◇ニコニコBOX

河内拠金委員

太刀川憲一先生、卓話ありがとうございます
 近藤君、正田君、前原君、佐々木さん、
 小林(恵)君、栗原(幸)君、七五三木君、江原君
 太刀川先生ご無沙汰しています。卓話楽しみです 河内君
 金井さん、いつもお世話になっております 正田君
 納涼家族会ありがとうございました 池末君
 故井本さん早いもので2年。故人を偲びながらポール
 ハリス記念樹周りの草むしりを行いました 齋藤君

天沼さん、頑張ります 早川君
東郷先生始め恵愛堂の皆様有難うございました 阿左美君
色々大変な東京五輪、白紙撤回が続きますね 野田君

◇ロータリー財団 前田抛金委員

太刀川憲一先生をお迎えして
正田君、小林(恵)君、七五三木君、佐々木さん
金井さん、いつもお世話になっております 正田君
納涼会ありがとうございました 阿左美君、池末君
天沼さん、ありがとうございます 早川君
小林聡さん職員旅行でお世話になります。ありがとう 野田君

船戸さん阿左美さん新宮まつりお世話になります 江原君

◇米山BOX 井本抛金委員

メイクにきました 桐生赤城RC・金井君
太刀川憲一先生、卓話楽しみにしています
斎藤君、正田君、佐々木さん、
小林(恵)君、七五三木君、野田君
金井さん、いつもお世話になっております 正田君
納涼家族会ありがとうございました 池末君、阿左美君
青山さん今泉さん小林聡さんフィリピン視察ご苦労
様でした 近藤君
天沼さん、いつまでも元気でいて下さい 早川君
天沼さん塚本さん新宮まつりお世話になります 江原君

◇広報活動委員会

◇クラブ会報・雑誌 霜村クラブ会報・雑誌担当

ロータリーの友9月号の紹介をします。
今月はロータリーの友月間という事で、左開き横組
8頁から「ロータリーの友創刊の頃」についての座
談会の内容が、14頁から例会の食事エピソード②が、
19頁からのロータリーデー紹介の最初に、2840地区
の富岡製糸場の清掃活動の内容が掲載されています。
右開き縦組13頁からの「友愛の広場」の最初に、
高崎RCの会員増強について、次頁に高崎ツォー
RCが載っております。17頁には富岡製糸場の事が
載っています。24頁からの「ロータリーアットワーク」
では足利西RCの活動が紹介されています。

卓 話



元群馬県立女子大学講師

太刀川 憲一様

“基本的教育と
識字率向上月間に因んで”
「明治期における群馬の教育」

今、大河ドラマに登場している小田村伊之助が、群馬県の初代県令『榊取素彦』となります。それは、明治新政府の内務卿として力を持っていた大久保利通から、熊谷県（現在の埼玉県の一部と群馬県）の県令就任の話を持ち掛けられた事によります。

小田村伊之助が何故『榊取素彦』という名になったのか？それは命を狙われるからです。長州藩の毛利敬親公から「お前は将来日本の舵を取る様な人間になれ」という期待を込めて授けられ、明治3年に改名しました。

それでは、当時の群馬県民はどのような印象を持たれていたのでしょうか？わかり易い言葉で表現すると、「荒々しく強いけれど軽はずみであり、巧みに物事が処理できず、長く物事に取り組む事ができない」という様に見られていたそうです。

それで、榊取素彦はどの様にこの様な気質の人達を教育したら良いだろうかと考えました。妻の寿が敬虔な浄土真宗の信者であったので、法話を聞かせる事にしました。しかし、参加を呼びかけても人が集まらず、

それでも榊取素彦は諦めなかったそうです。

明治維新になってもこの地域は、大前田英五郎や国定忠治なる名高いマフィアで有名なこともあり、大変な輩が多く、旧幕府領や旗本領もたくさんありましたので、統治を任された者は相当構えて来たそうです。大音龍太郎なる人物が最初にこの地方を任されましたが、あまりに残酷な仕打ちを行った為、約半年で罷免されました。次にやって来た人も、その次に来た人もどちらも一年足らずで去る事になります。

明治7年、榊取素彦が熊谷県に副知事クラスで赴任し、明治9年4月4日に正式な熊谷県令になりました。そして同年8月21日に熊谷県が解体されて群馬県として独立します。それが、榊取素彦が初代群馬県令と呼ばれる所以です。榊取素彦は8年間も群馬県令として務めた名県令でありました。中央政府に呼ばれた時も、榊取は群馬県令を兼務させて欲しいと願い出たそうですが、元老院の議官として国の中心を与る者であるからという理由で認められなかったそうです。

それでは、群馬県令榊取素彦の業績を紹介します。まず、人づくり教育で道徳教育の導入を行いました。『修身節約』全10巻を編集して全国へ送りました。また、外国文化にかぶれて日本の伝統的な良いものが失われて行くのを危惧して、文明開化の弊害対策を行いました。そして国が行うべき教育環境の整備を行い、就学率を全国トップレベルに高めて、先進的な教育環境を実現させたのです。更に、歴史遺産の保護に努めました。その一つとして、『多胡碑』を日本三碑の第1であるとして碑亭を作って永久保存しました。

第2に新産業(生糸業)に尽力しました。県庁を高崎から前橋に移して更に発展させると共に、富岡製糸場の存続に繋げました。また横浜の外国人貿易商等にマージンを搾取されて安価で取引されないよう、米国との直接貿易を試みる為、黒保根の水沼製糸場の星野長太郎の実弟で、英語の堪能な新井領一郎の渡航に尽力しました。また養蚕業や織物業の発展にも努めました。

第3に廃娼を行いました。群馬県は越後や信州に抜ける交通の要衝になっていたので宿屋が多く、ヤクザの親分達もおりましたので目に余るものがあり、教育と産業の発展を目指す榊取素彦には人道上許せない存在でした。それで日本で最初の廃娼県に尽力したのです。しかし、実際に実施されるのは2年も掛かり、榊取素彦が東京に移ってからであったそうです。

その他にも榊取素彦の業績はたくさんあります。榊取素彦県令在任中は、困窮する弱者の授業料を無料にするなどして就学率66.7%と全国2位にし、「西の岡山、東の群馬」と称されるまで、注目される教育県にしました。榊取県令の教育方針に賛同した元関宿藩家老鈴木由哲（鈴木貫太郎の父）は、薩長藩でない息子子の栄進の道は絶たれると判断し、四男四女を連れて前橋に移住しております。

この様に、幕末から僅か十年で先進的な教育環境基盤を構築し実現した県は、当時の日本では群馬県だけでありました。

理事会報告 9月4日

1. 10～12月の例会変更承認。
2. 納涼家族会決算承認。
3. 納涼家族会の募金はタイ・チェンマイのGG補助金に充当する。
4. ガバナー公式訪問のスケジュール等の詳細を検討。
5. 栃尾RC訪問の費用負担等承認。
6. 米山梅吉記念館100円募金を本部費から拠出する。

《次例会予告》

9月15日(火) 桐生5RC合同夜間例会
点鐘 午後6時30分、会場 桐生プリオパレス